

心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日 時 令和6年7月16日(火) 9:40～12:10

場 所 布部小学校

対 象 布部小学校5(3名)・6年生(2名)

指導者 学級担任(山根裕子教諭)

埋蔵文化財調査センター(仁木 聡)

1. 主題 布部の古墳時代と勾玉づくり(古代衣装体験を含む)
2. ねらい
 - ・身近な地域にも古代から続く歴史があることを知り、歴史学習に対する学習意欲を高めるとともに、ふるさとを愛する心を育てる。
 - ・勾玉づくりと古代衣装への装身を通じて、古代の人々の生活や文化への理解を深める。
3. 展開 (9:00～埋文職員到着・準備)

時間	学習内容	教師の支援及び留意点	準備物
9:40	○はじめの会(担任) ・講師紹介 ・学習の流れを知る	・講師の方の紹介をする。 (自己紹介形式) ・学習内容やねらいを説明する。	【学校】 ・学習の流れの掲示
9:50	○地域の歴史や勾玉について知る(講師) ・布部の古墳や遺跡について学習する(プリント。) ・勾玉の解説 ・勾玉の作り方(プリント・出土遺物で説明、実際に触れる)	・市内などから出土した遺物を紹介し、古代の暮らしを身近に想像できるようにする。 ・布部地区の遺跡出土品を見学してもらう。	【埋文C】 ・カメラ ・学習用資料(プリント) ・遺物(中曽根横穴墓出土品)
10:30	○勾玉づくりを体験する(講師) ・場所と用具の説明 ・作業手順の説明 ・作業 ・古代衣装体験	・道具は作業直前に配布。 ・作業が難しい児童は一緒に活動を行う。 ・担任が進行し、講師が質問に答える。	【学校】 ・長机1台 【埋蔵C】 ・勾玉づくりの材料・道具
12:00	○おわりの会(担任) ・質問・感想 ・アンケート記入 ・講師の先生の話		・展示用道具 ・アンケート用紙(児童用・教諭用)

4. 準備

○布部小学校

長机 1 台・新聞紙・清掃用具（雑巾・ほうき等）・お椀（水入れ）

○児童

筆記用具・汚れてもよい服装・水筒（熱中症対策）・マスク

○埋文センター

遺物・学習用資料（プリント）・勾玉用滑石・やすり（棒やすり・紙やすり・レンガ）・紐・アンケート用紙（教諭用・児童用）・白布・養生テープ・カメラ・実物資料